

SHARP®

加湿空気清浄機 床置・卓上兼用型

取扱説明書

形名

ケイ アイ エム エイ

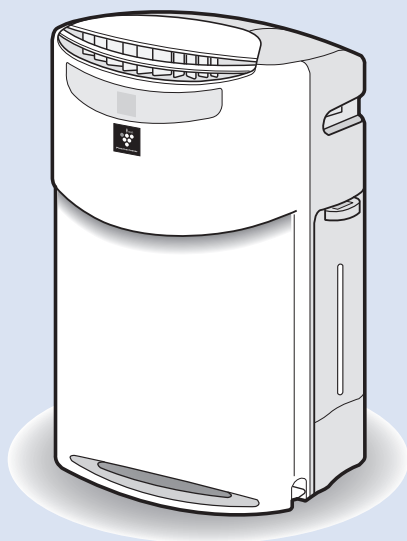
KI-M850A

ケイ アイ エム エス

KI-M850S



高濃度
プラズマクラスター 25000 *1



*1 当技術マークの数字は、この商品を壁際に置いて、風量「中」運転時に高濃度プラズマクラスター25000適用床面積の室内の中央付近(床上から高さ1.2m)の地点で測定した、空中に吹き出される1cm³当たりのイオン個数の目安です。

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。この取扱説明書は、いつでも見ることが出来る所に必ず保存してください。



プラズマクラスターロゴおよび
プラズマクラスター、Plasmacluster は、
シャープ株式会社の登録商標です。

この製品は医療器具ではありません。

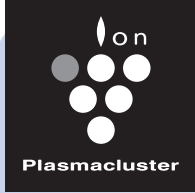
もくじ

ページ

はじめに	特長	2
	安全上のご注意	4
	知っていただきたいこと	6
	●設置について	
	●上手にお使いいただくために	
各部のなまえ	●本体	7
	●操作部・表示部	8
	●ご使用前に	10
	●フィルターの取り付け	
	●タンクに水を入れる	
使いかた	●運転のしかた	12
	●加湿空気清浄運転	
	●空気清浄運転	
	●スピード吸じん運転	13
	●便利な機能	14
	●チャイルドロック	
	●モニター明/暗/切	
	●プラズマクラスターイオン入/切	
	●湿度/温度表示切換	15
	●切タイマー	
●給水時期を音でお知らせする	16	
●センサー感度の調整		
●運転自動復帰	17	
お手入れ	●お手入れ	18
	●「フィルターお手入れランプ」点灯時	
	●加湿フィルター	
	●トレイ・トレイフタ	
	●前フィルター・後ろパネル	
	●本体	20
	●集じんフィルター・脱臭フィルター	21
	●タンク	
	●汚れがひどいとき、ニオイが気になるとき	22
	●フィルターとAg ⁺ イオンカートリッジについて	23
●ユニットの交換・お手入れ(電極部)	24	
●消耗品の交換	26	
●加湿フィルター		
●Ag ⁺ イオンカートリッジ		
●集じんフィルター		
●脱臭フィルター		
●使い捨てプレフィルター		
必要なとき	●こんなときは?	28
	●保証とアフターサービス	33
	●お客様ご相談窓口のご案内	34
	●仕様別売品	35

裏表紙

特長



高濃度
プラズマクラスター25000 *1

高濃度プラズマクラスター25000*1搭載

- ・自然界にあるのと同じイオン
- ・作用メカニズムも解明*2
- ・もちろん安全性も確認済み*3

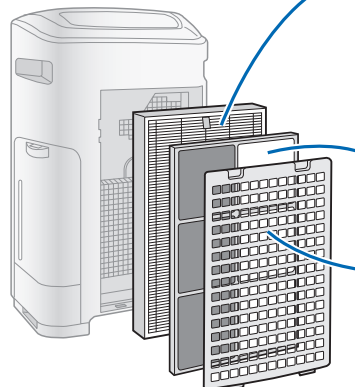
ハウスダストや花粉をすばやく集めて
一気に吸い込む

独自循環気流で スピード吸じん



気になるニオイや
細かなハウスダストを

3つの 高性能フィルター でしっかりキャッチ



HEPAフィルター(集じんフィルター)
0.3 μ mのハウスダストを99.97%*以上
集じん。

※フィルターの除去性能です。
室内全体への除去性能とは異なります。

脱臭フィルター
さまざまな悪臭成分を吸着・分解。

抗菌*5・防カビ*6 後ろパネル
500 μ m以上のホコリをキャッチ。
付けたままで簡単お手入れ。

用途に特化した脱臭フィルター*4

- ・アンモニア臭用脱臭フィルター(KI-M850A-Sに同梱)
…養護施設など、アンモニア臭の気になるところに。
- ・生活臭用脱臭フィルター(KI-M850S-Sに同梱)
…事務所など、人の集まるところ、体臭・タバコ臭の気になるところに。

おためし用別売品

使い捨てプレフィルター(6枚入)と交換用Ag+イオンカートリッジ(2個)を同梱しています。


- *1 表紙の注釈を参照してください。
- *2 ドイツアーヘン応用科学大学 アートマン教授(ウイルス・カビ菌・菌) 広島大学大学院 先端物質科学研究所(ダニのふん・死がいのアレル物質)
- *3 三菱化学メディエンス(株)
- *4 1m³の試験容器での臭気成分単体の脱臭性能であり、実使用空間での脱臭性能とは異なります。
- *5 ●試験機関：(財)日本化学繊維検査協会 生物試験センター ●試験方法：JIS L1902 菌液吸収法により測定。
●抗菌方法：後ろパネルネットに抗菌剤を含浸。●対象：後ろパネルネットに付着した菌。
■試験結果：99%以上抗菌。
- *6 ●試験機関：(財)日本化学繊維検査協会 生物試験センター ●試験方法：JIS Z2911 カビ抵抗性試験。
●防カビ方法：後ろパネルネットに防カビ剤を含浸。●対象：後ろパネルに付着した菌。
■試験結果：菌糸の発育が認められない。


安全上のご注意

必ずお守りください


お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を防止するためお守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたで生じる内容を次のように区分して、説明しています。

 **警告** 「死亡、または重傷を負うおそれがある」内容。

 **注意** 「軽傷を負う、または財産に損害を受けるおそれがある」内容。

■お守りいただく内容の種類を次の図記号で説明しています。

 してはいけないこと。

 しなければいけないこと。



警告

火災や漏電、感電、大けがを防ぐ

差込プラグや電源コードは



- 配線器具の定格を超える使いかたや交流100V以外では使わない
日本以外では使わない
(火災・感電の原因)
- 電源コードを傷付ける・加工する・無理に曲げる・引っ張る・ねじる・束ねる・高温部に近付けるなどしない
(電源コードが破損し、火災・感電の原因)
- 重いものを載せたり挟み込ませない
(電源コードが破損し、火災・感電の原因)
- 電源コードや差込プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは、使わない
(火災・感電・ショートの原因)
- ぬれた手で抜き差ししない
(感電の原因)
- 移動するときにキャスターで電源コードを傷付けない
(感電や発熱・火災の原因)



- 差込プラグのホコリは定期的に取り
(ホコリがたまると、湿気などで絶縁不良になり火災・感電の原因)

異常時(こげくさいニオイなどは)



- 運転を停止して、差込プラグを抜く
(発煙・発火、感電、けがの原因)
すぐに差込プラグを抜いて、お買いあげの販売店、または「シャープお客様相談窓口」へ点検・修理を依頼してください。

33ページ

ご使用時は



- 吸込口・吹出口に指や棒などを入れない
(感電・故障の原因)
- 改造はしない
また、修理技術者以外は、分解・修理をしない
(火災・感電・けがの原因)
修理は、お買いあげの販売店、または「シャープお客様相談窓口」へ依頼してください。(33ページ)
- お茶や水などをこぼさない
水につけたり、水をかけたりしない
本体に直接水を入れない
(本体内部に水が入り、感電・ショート・発火の原因)
- 幼児の手の届く範囲では使用しない
(感電・けがの原因)

お手入れ時は



プラグを抜く

- お手入れ・点検・移動時には必ず運転を停止し、差込プラグを抜く
(感電やけがの原因)



注意

漏電やけがを防ぎ、財産を守る

差込プラグや電源コードは



プラグを抜く

- 電源コードは必ず差込プラグを持って抜く
(火災・感電・ショートの原因)

- 長時間使わないときは、必ず差込プラグをコンセントから抜く
(絶縁劣化による感電・漏電火災の原因)

ご使用時は

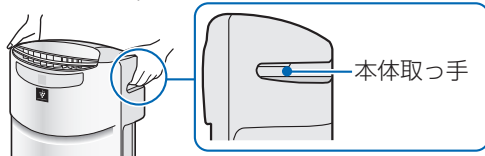


- 可燃性のものや火のついたたばこ・線香などを吸込口に近付けない
(発火の原因)
- ベンジン、シンナーで拭いたり、殺虫剤をかけない
(ひび割れ・感電・火災の原因)
- 室内くんじょうタイプ(発煙型)の殺虫剤使用時は運転しない
機械内部に薬剤成分が蓄積し、その後吹出口から放出されて、健康に良くないことがあります。殺虫剤の使用後は、十分に換気してから運転してください。
- 本体の上に乗る・寄りかかるなどしない
(転倒によるけがや、故障の原因)
- 美術品や学術資料の保存など特殊用途には使わない
(保存品の品質低下の原因)
- 加湿フィルターを本機以外では、絶対に使用しない

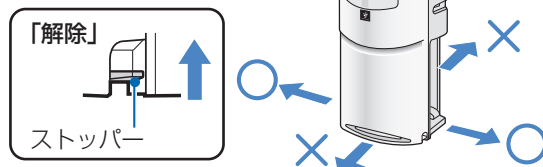
- 水道水以外は使わない
また、40℃以上のお湯やアロマオイル・化学薬品・汚れた水・洗剤・芳香剤を入れない
(ひび割れ・水もれ・異臭の原因)
- 本体を傾けたり、不安定な場所や高い所に置かない
(転倒によるけが・故障・水もれの原因)
- トレー内の水を飲まない、飲ませない
(体調不良の原因)
- 浴室など、湿気が多い場所・水のかかる場所で使わない
(火災・感電・故障の原因)
- キャスターを引きずって本体の方向を変えたり、移動させない
畳や傷の付きやすい床・凹凸のある所・毛足の長いじゅうたんなどでは持ち上げて移動してください。
(床面、じゅうたんを傷付ける原因)



- 移動させるときは、必ず運転を停止し、タンク・トレーを抜いて、側面の本体取っ手をしっかり持つ
(水もれの原因)



- キャスターで移動させるときは、ストッパーのロック(左右2カ所)が解除されていることを確認して、横方向にのみゆっくりと移動させる

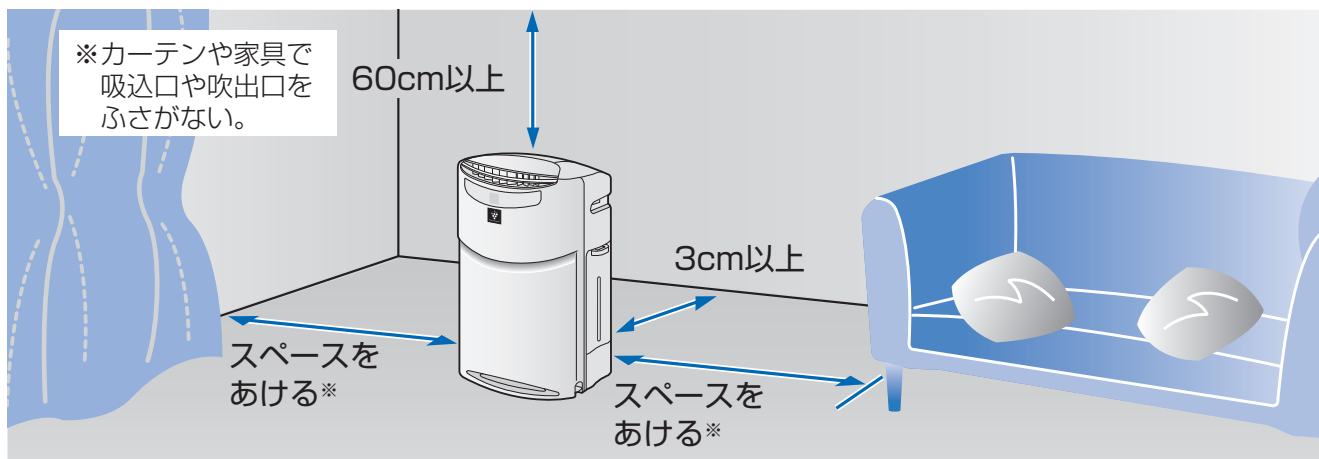


- 燃焼器具と一緒に運転するときはこまめに窓を開け、換気をする
当製品は、一酸化炭素などの有害物質を除去するものではありません。
(換気が不十分の場合、酸素不足による窒息の原因)
- タンクおよびトレーの水は、定期的に新しい水道水と入れ替え、常に清潔を保つよう、お手入れする (18~22ページ)
加湿機能を使用しないときは水を捨てる
(カビや雑菌が繁殖し悪臭の原因、水もれの原因)
まれに体質によっては過敏に反応し、健康を害することがあります。
この場合は、医師にご相談ください。
- フィルター・タンク・トレーは取り付けて運転する
(清浄効果が得られない。また、故障の原因)

知っていただきたいこと

設置について

本体を適切な場所に設置してください。



壁に3cmまで近付けた状態で使用しても、集じん能力は変わりませんが、周辺の壁や床が汚れるおそれがありますので、できるだけ離してください。

最も効率よくホコリを取るためには、壁から本体背面まで約30cm離して設置していただくと効果的です。

- 約0～35℃の室内で使用する
結露や凍結によるフィルター寿命の低下や故障の原因となります。
- 直射日光の当たる場所から離す
変形、変質、変色の原因となります。
- 暖房器具の風の当たる場所や窓の近くに置かない
変形、変質、変色やセンサーの誤作動の原因となります。
- 丈夫な場所に置く
床の凹みや傷の原因となります。
- 本体周辺の壁や家具が汚れる場合は壁から十分に離して使用する。
- 同じ場所で長時間ご使用の場合は、製品下部の床や周辺の壁などの汚れに注意する。
ときどき製品を移動し、床なども清掃してください。
- テレビやラジオにノイズが入ったり電波時計が正しく時刻表示しないときはテレビ、ラジオ、電波時計などからできるだけ離してください。

上手にお使いいただくために

- 空気清浄機は、室内全体のホコリやニオイ成分を集める機器ですので、芳香剤・アロマオイル・タバコや焼肉など強いニオイのある環境でお使いになると、フィルターにニオイが付着し、数週間から数カ月でニオイが発生する場合があります。
- 強いニオイがある環境では換気と併用してお使いいただくことをおすすめします。
- ニオイはホコリに比べて、除去するのに時間がかかります。

ご注意

- 本体の近くでは、フッ素樹脂やシリコンを配合した化粧品など*は使わない。

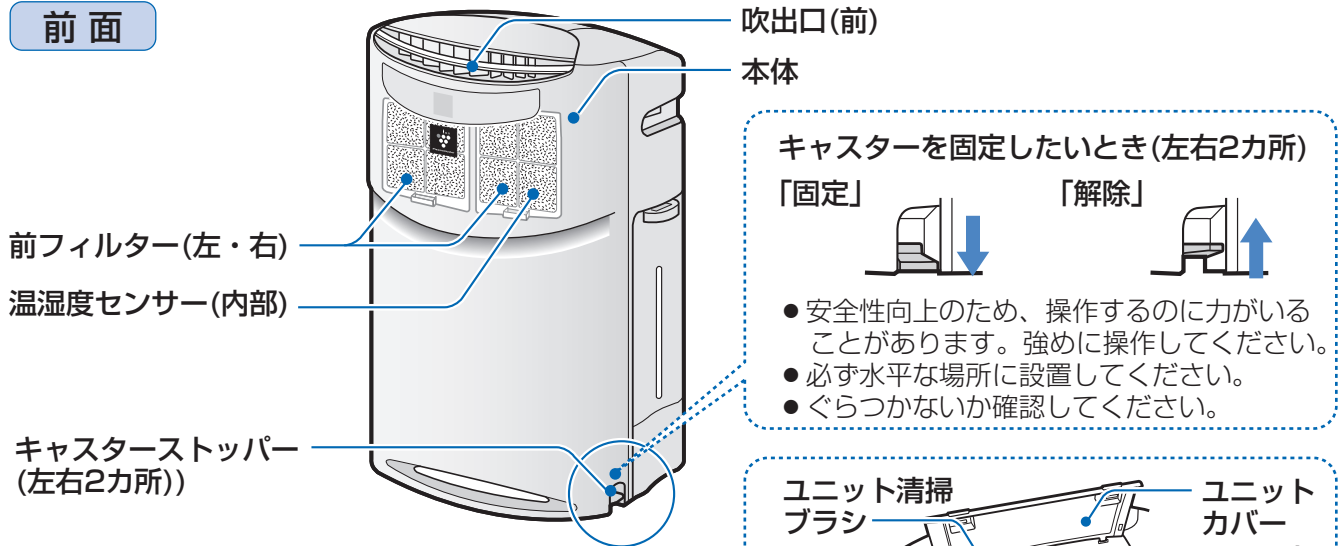
*ヘアケア商品(枝毛コート液・ヘアムース・ヘアトリートメントなど)、化粧品、制汗剤、静電気防止剤、防水スプレー、つや出し剤、ガラスクリーナー、化学ぞうきん、ワックスなど。

本体内部にフッ素樹脂やシリコンなどの絶縁物が付着し、プラズマクラスターイオンが発生しなくなる場合があります。(エラー「U3」を表示します)その場合、ユニット電極部のお手入れをしてください。(24～25,31ページ)

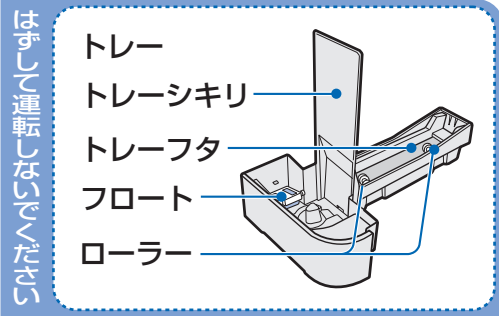
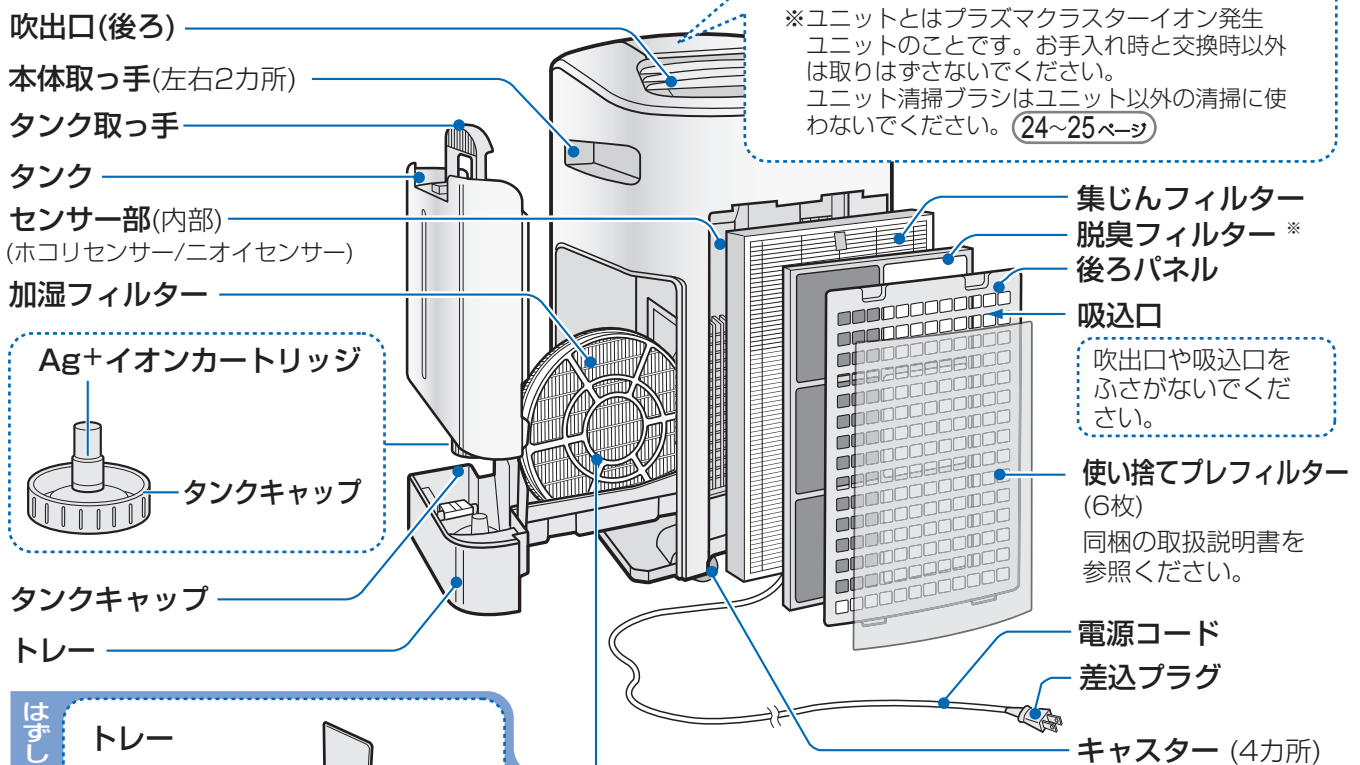
各部のなまえ

本体

前面



背面



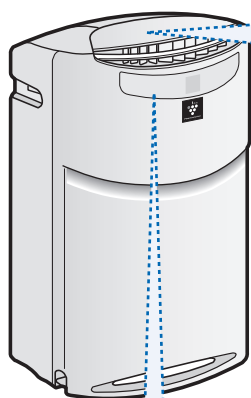
横方向のみ移動で
きます。

※ 脱臭フィルターのイラストは KI-M850S用です。

はつしゅんはこころいんたわ

各部のなまえ (つづき)

操作部・表示部



操作部

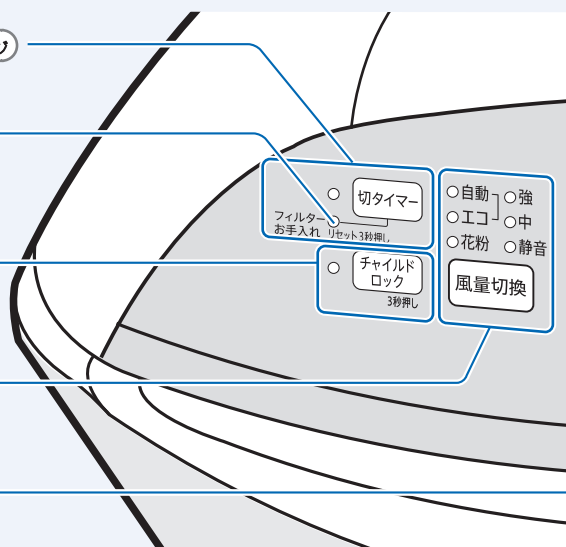
切タイマーボタン/ランプ(黄緑) (15ページ)
(フィルターお手入れリセットボタン兼用)

フィルターお手入れランプ(橙)
(18~19ページ)

チャイルドロックボタン/ランプ(黄緑)
(14ページ)

風量切換ボタン/ランプ(黄緑)
(13ページ)

プラズマクラスターイオンサイン(青)
点灯:「入」 消灯:「切」



表示部

室内の空気の汚れ具合(ホコリやニオイなど)・湿度・温度の目安をお知らせします。

ユニット交換ランプ

総運転時間が約17,500時間(1日24時間運転した場合、約2年)経過すると、ランプが点滅してユニット交換時期をお知らせします。
※どの運転で使用してもユニットの交換時期は同じです。

使い始め

総運転時間

約17,500時間
● 交換してください。

ユニット交換

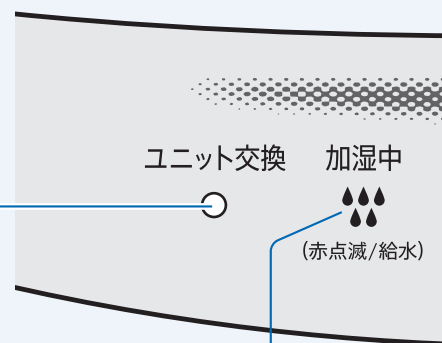
ユニット交換ランプ
点滅(赤色)

総運転時間

約19,000時間
● 前側風路の運転が停止。
(後側風路の運転は継続)
※ユニットを交換して運転するとユニット交換ランプは、消灯します。(24~25ページ)

ユニット交換

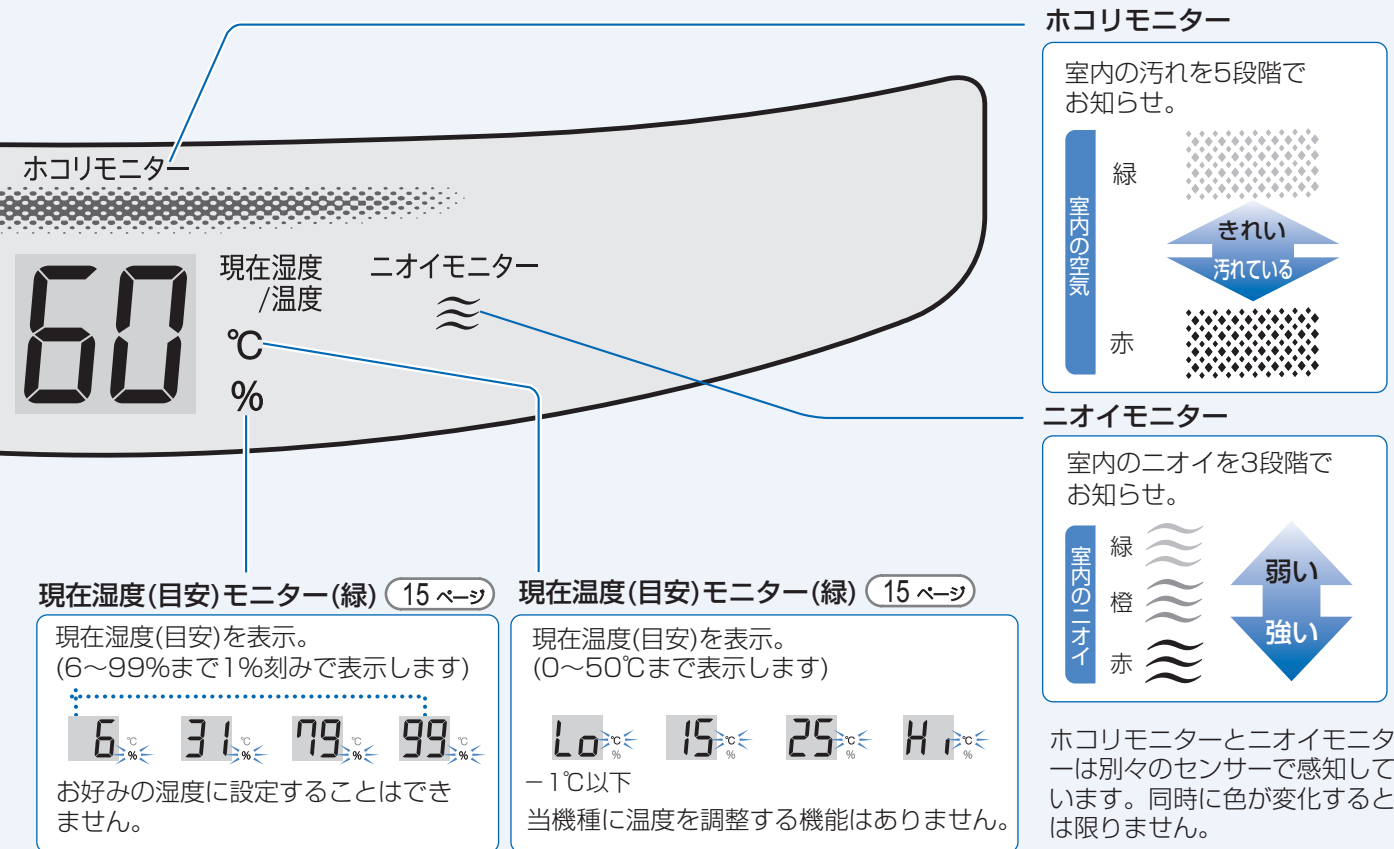
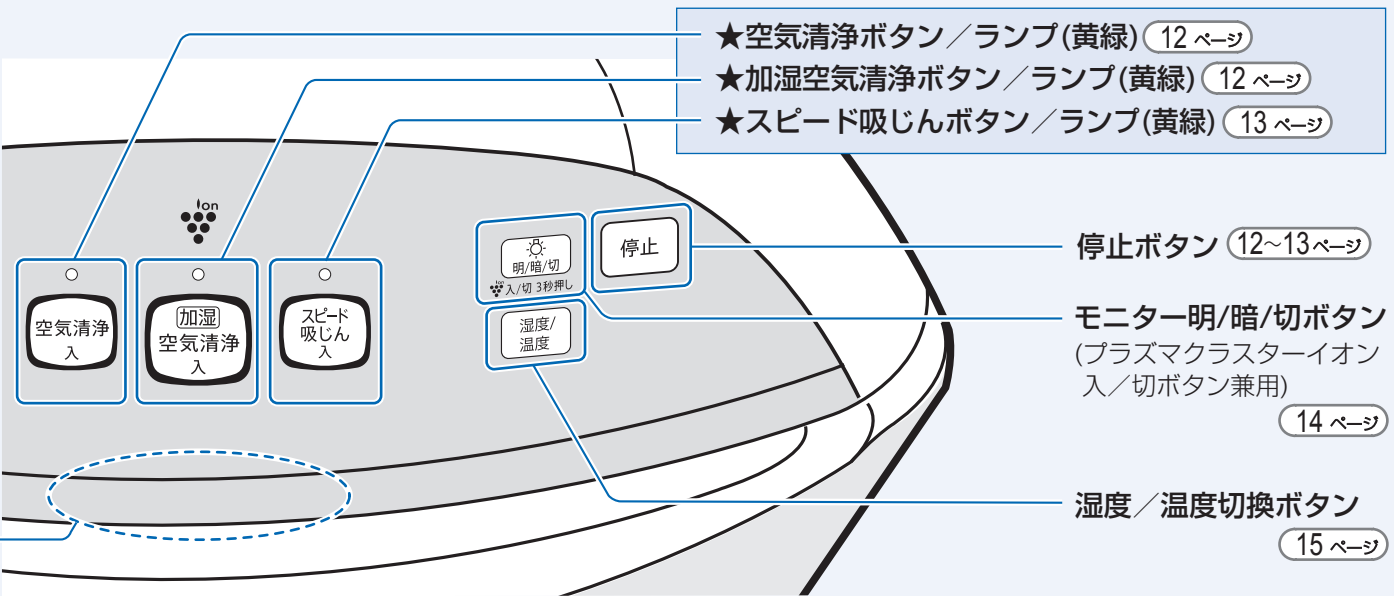
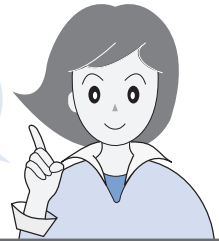
ユニット交換ランプ
速い点滅(赤色)



加湿中お知らせランプ (12ページ)

消灯	加湿停止
緑点灯	加湿中
赤点滅	給水

★印があるボタンを押すと、
運転開始します。



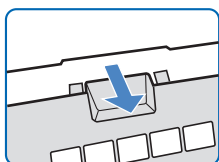
ご使用前に

フィルターの取り付け

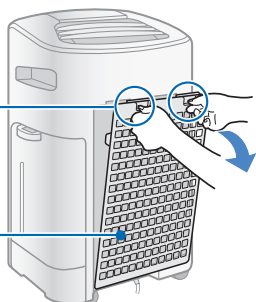
差込プラグをコンセントに差し込む前に、取り付けてください。

1

上部くぼみ
(左右2カ所)



後ろパネル

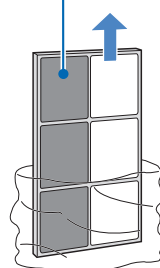
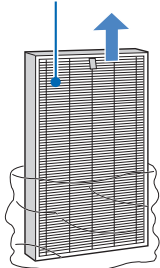


後ろパネルを
はずし、
フィルターを
取り出す

- 本体の中にフィルター(2種類)が入っています。

2

集じんフィルター 脱臭フィルター*

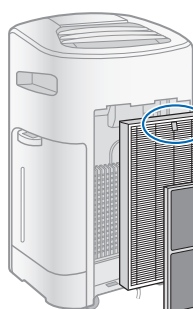


フィルター(2種類)を
ポリ袋から取り出す

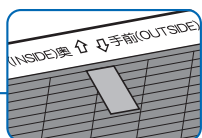
※実物とイラストが一部
異なる場合があります。
(イラストはKI-M850S用です)

- 集じん・脱臭フィルターは絶対に水洗いしないでください。(フィルターの機能を失います)
- 各フィルターはポリ袋から取り出した直後にわずかにニオイがすることがありますが、フィルターの性能には問題ありません。

3



集じんフィルター



集じんフィルター、
脱臭フィルターの
順に取り付ける

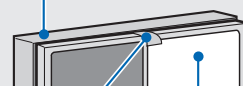
タグがある面が手前

脱臭フィルター

左右・裏表無し

- 集じんフィルター(厚みのある方)は、タグのある面を手前に取り付けてください。
- 裏表を逆に取付けると、清浄効果が得られません。
- 集じんフィルターのタグを脱臭フィルターの手前まで引き出しておく、取りはずしの際に便利です。

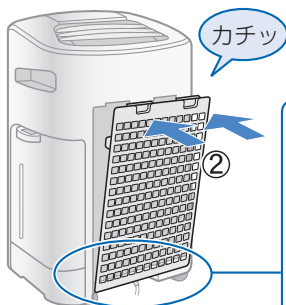
集じんフィルター



タグ

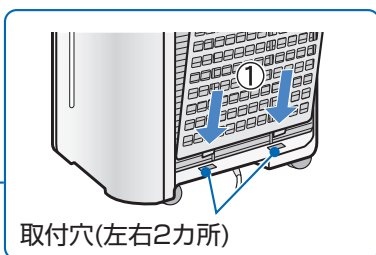
脱臭フィルター

4



カチッ

後ろパネルを
取り付ける



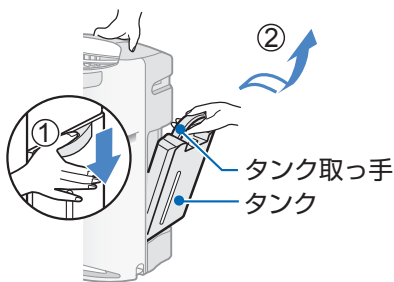
取付穴(左右2カ所)

- 用途に応じて同梱の「使い捨てプレフィルター」をご使用ください。取り付け方法は同梱の取扱説明書をご参照ください。

タンクに水を入れる

加湿空気清浄運転をするときは、タンクに水道水を入れてください。

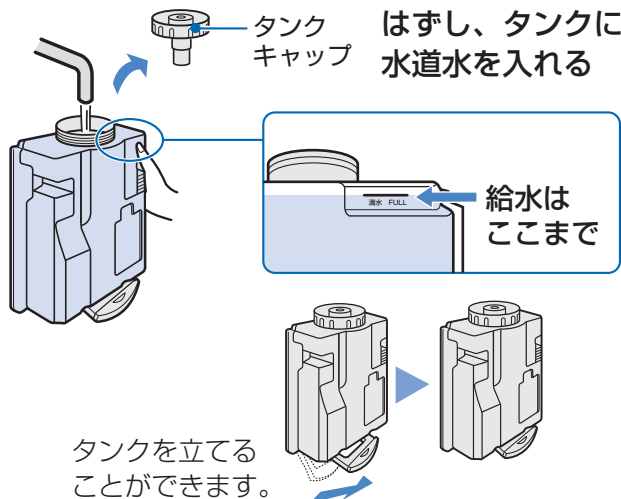
1



タンク取っ手を下に押した後、手前に引いてタンクを取り出す

- 水がこぼれないよう、注意してください。

2



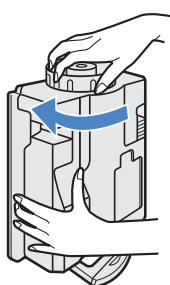
タンクキャップをはずし、タンクに水道水を入れる

- タンク内に少量の水が残ります。給水前に水を捨てた後、振り洗いをしてください。(21ページ)

ご注意

- 水道水以外は使わない。(雑菌が繁殖する原因)
- 40℃以上のお湯やアロマオイル・化学薬品・汚れた水・洗剤・芳香剤などを入れない。(ひび割れ・水もれ・異臭の原因)

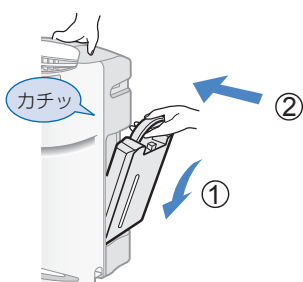
3



タンクキャップを締める

- しっかり締め、水もれがないことを確認してください。

4

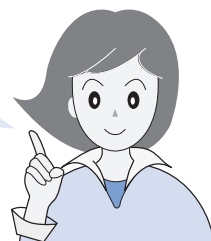


タンクを本体に取り付ける

- タンクの周りの水滴は、必ずふき取ってください。
- 指を挟まないよう、注意してください。
- 本体が動かないように、しっかり押さえて取り付けてください。

運転のしかた

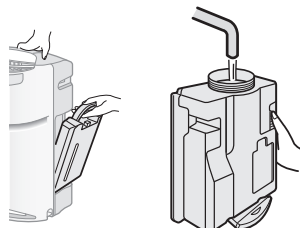
差込プラグを
コンセントに差し
込んでください。



加湿空気清浄運転

通常はこの運転をおすすめします。(好みの湿度には設定できません)

給水



タンクに水道水を入
れる (11 ページ)

運転



お好みで
風量が選べます
(13 ページ)

停止



- 差込プラグをコンセントに差し初めて運転したときは、風量「自動」・プラズマクラスターイオン「入」で運転します。
- 2回目からは、前回と同じ設定で運転します。

加湿中お知らせランプ

- ☾ 消灯 加湿していません※
- 緑点灯 加湿中です
- 赤点滅 給水してください

※風量「自動」・「エコ」・「花粉」のときは、適した湿度になると加湿を止め、加湿中お知らせランプは消灯します。

ご注意

- タンクの水がなくなると、加湿中お知らせランプが赤色に点滅し、加湿せずに運転を続けます。
- 風量「自動」・「エコ」・「花粉」のときは、適した湿度になるよう加湿量を調節しますが、設置する室内の広さや状態によっては適した湿度にならなかったり、上がりすぎる場合があります。
 - 適した湿度にならないとき…風量「強」または風量「中」で運転してください。
 - 適した湿度を超えると…空気清浄運転をしてください。

室内の温度	適した湿度
～18℃	65%
18℃～24℃	60%
24℃～	55%

空気清浄運転

梅雨時など、湿度の高いときに (タンクに水を入れなくても使用できます)

運転



お好みで
風量が選べます
(13 ページ)

停止



- 差込プラグをコンセントに差し初めて運転したときは、風量「自動」・プラズマクラスターイオン「入」で運転します。
- 2回目からは、前回と同じ設定で運転します。

加湿中お知らせランプ

- ☾ 消灯 加湿していません

スピード吸じん運転

室内を素早くキレイにしたいときに

運転

60分間、強めの風量で加湿しながら運転します。
60分後、自動的に直前の運転に戻ります。



（運転停止中から運転をおこなった場合は、60分後、運転停止の前の運転に戻ります。）

加湿中お知らせランプ

- 消灯 加湿していません
- 緑点灯 加湿中です
- 赤点滅 給水してください

停止



ご注意

- 適した湿度になると加湿を止め、加湿中お知らせランプは消灯します。
- タンクの水がなくなると、加湿中お知らせランプが赤色に点滅し、加湿せずに運転します。
- タンクに水がない状態で、スピード吸じん運転を開始したときは、加湿中お知らせランプは点滅しません。

運転のしかた

風量切換

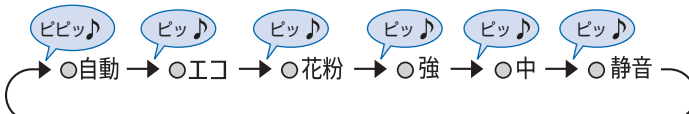
加湿空気清浄運転・空気清浄運転のとき、風量を変更できます。
(スピード吸じん運転のときは設定できません)

- 自動 } ○強
- エコ } ○中
- 花粉 ○静音

風量切換

お好みの風量を選ぶ

押すたびに、次のように変わります。



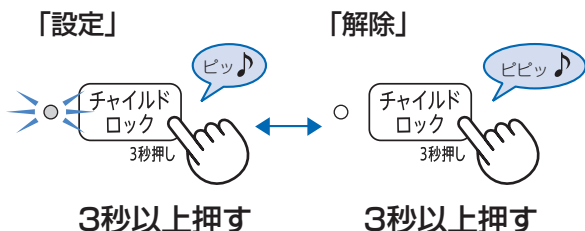
○自動	室内全体を高濃度プラズマクラスターイオン*で満たしながら、室内の状態を「ホコリ・ニオイ・温湿度センサー」で見張り、風量を切り換えて運転します。 *プラズマクラスターイオンを「切」に設定すると、プラズマクラスターイオンは放出されません。
○エコ	室内の状態を「ホコリ・ニオイ・温湿度センサー」で見張り、風量を切り換えて運転します。消費電力を抑えながら、静かに運転します。
○花粉	10分間強めの風量で運転後、20分間ずつ弱めの風量と強めの風量をくり返し、花粉を効果的に取り除きます。
○強	風量「強」連続で運転します。(運転音は大きくなります)
○中	風量「中」連続で運転します。
○静音	風量「静音」連続で静かに運転します。

便利な機能

チャイルドロック

小さなお子様のいたずらや、誤操作を防止したいときに

設定
解除

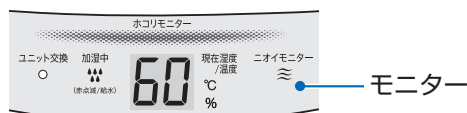
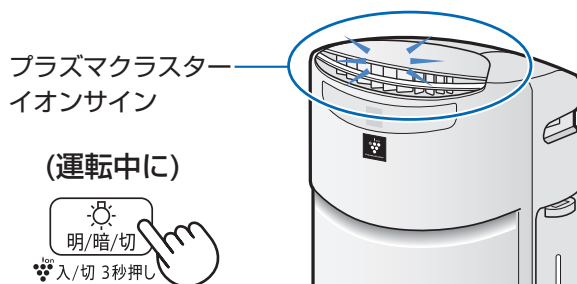


- チャイルドロックを設定すると、チャイルドロック解除以外の操作はできません。差込プラグを抜くと、設定は解除されます。(運転自動復帰設定中は、差込プラグを抜いても解除されません) (17 ページ)

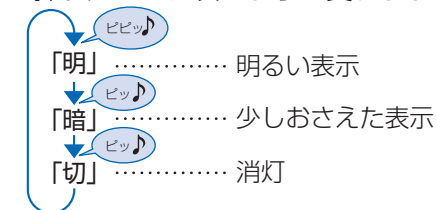
モニター明/暗/切

モニターやプラズマクラスターイオンサインがまぶしいときに

設定



- 押すたびに、次のように変わります。



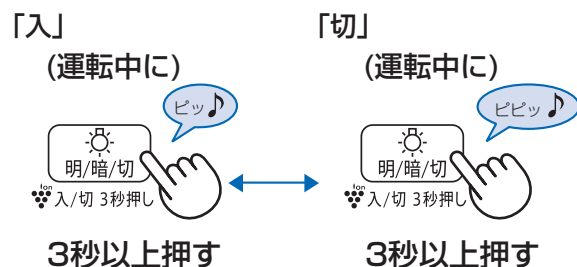
ご注意

- 明るさを「切」に設定している場合でも、加湿中お知らせランプ、およびユニット交換ランプは点滅します。
- 明るさを「切」に設定している場合に運転を停止し、運転を再開したときは、明るさ「暗」で運転します。

プラズマクラスターイオン(ion)入/切

プラズマクラスターイオンの入/切を設定したいときに

入
切



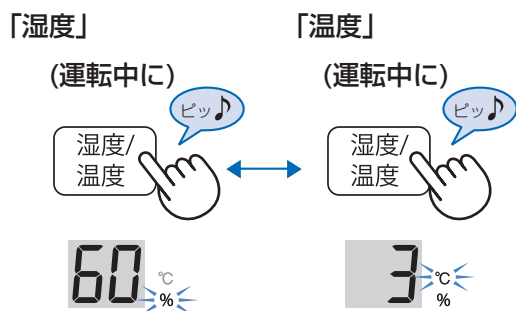
- 「切」のときは、プラズマクラスターイオンの放出を停止し、前側風路の運転は停止します。(プラズマクラスターイオンサインが消灯します)



湿度／温度表示切換

現在湿度(目安)、現在温度(目安)を表示したいときに。

表示切換



- 現在湿度・現在温度は目安です。

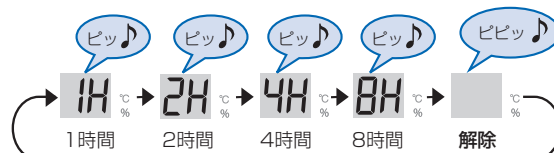
切タイマー

設定した時間が経過すると、自動的に運転を停止します。

設定／解除

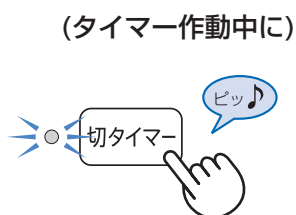


- 押すたびに、次のように変わります。



- 3秒間操作がなければ、自動的に設定を完了します。(切タイマーランプが点灯します)
- 解除したいときは表示を"解除"にしてください。(切タイマーランプが消灯します)
- 設定・解除すると、3秒後に湿度／温度表示に戻ります。

確認



- 残時間を表示します。(3秒間)
(1時間未満は切り上げて表示します)

(例) 4H °C
%

残時間：3時間を超え、4時間以下

- 残時間表示中に、続けて切タイマーボタンを押すと、設定時間を変更・解除できます。

便利な機能

便利な機能 (つづき)

給水時期を音でお知らせする

設定
解除

「設定」

(運転停止中に)



3秒以上押す

「解除」

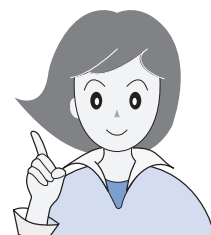
(運転停止中に)



3秒以上押す

- 「設定」すると、加湿中お知らせランプ点滅時に「ピーピー…」(約10秒間)と音でお知らせします。
- 「解除」すると、加湿中お知らせランプ点滅時に音は鳴りません。
- 差込プラグを抜くと、設定は解除され、音は鳴らなくなります。

ホコリモニターやニオイモニターが
「赤」のまま変わらないとき ……「低い」に調整
(たびたび「赤」になるとき)
「緑」のまま変わらないとき ……「高い」に調整



センサー感度の調整

1

(運転停止中に)



3秒以上押す

2



(8秒以内に)
お好みの
センサー感度
を設定する

- 風量切換ランプが現在設定しているセンサー感度を表示します。(工場出荷時は「標準」です)
- 押すたびに次のように変わります。



完了



- 8秒間操作がなければ、自動的に調整を完了します。
- センサー感度の設定は、差込プラグを抜いた場合も、記憶しています。

センサーが感知するもの

- ハウスダスト(ホコリ・ダニのふん・ダニの死がい・カビの胞子・花粉)・タバコの煙など。
- タバコや線香のニオイ・化粧品・アルコール・スプレー類などのニオイ。

運転自動復帰

停電後、電力が復帰したときに、自動的に運転を再開させたいとき。

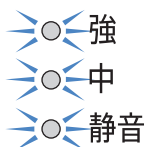
運転自動復帰を設定することができます。

設定

(運転停止中に)



3秒以上押す



強、中、静音ランプが
10秒間点灯します。

- 運転中に差込プラグが抜けたり、ブレーカーが落ちたときでも、通電を再開すれば直前の運転モード・設定で運転を再開します。
- 工場出荷時は設定されていません。

解除

(運転停止中に)



3秒以上押す

便利な機能

警告



お手入れ時は、必ず運転を停止し、差込プラグを抜く
プラグを抜く

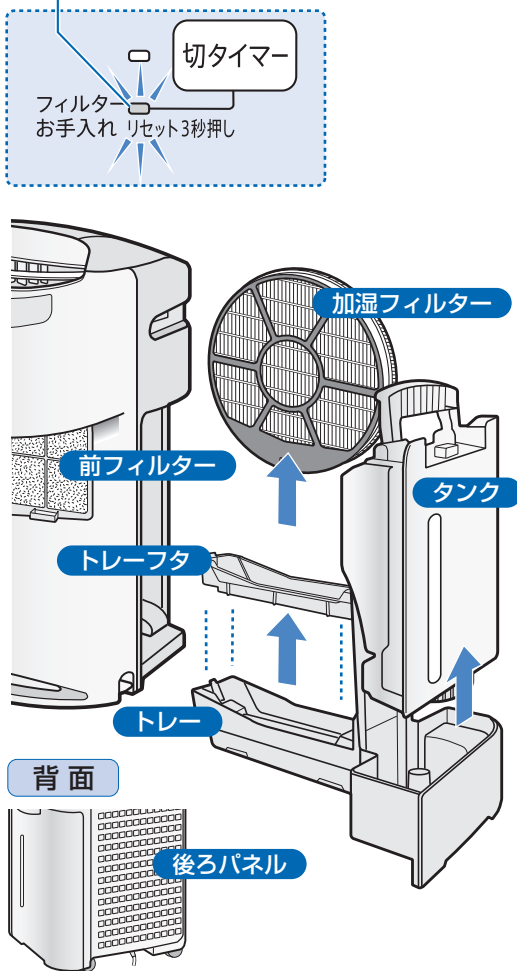
【感電やけがの原因】

お手入れ

「フィルターお手入れランプ」点灯時

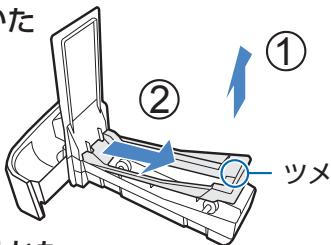
(1日24時間運転した場合、)

タンク、加湿フィルター、トレー・トレーフタ、後ろパネル・前フィルターのお手入れ時期を点灯でお知らせします。

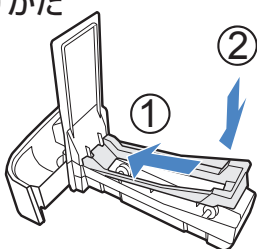


●トレーフタの取りはずしかた

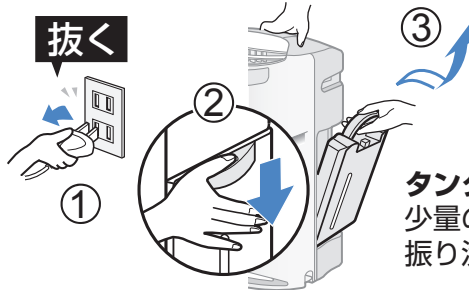
はずしかた



取り付けかた

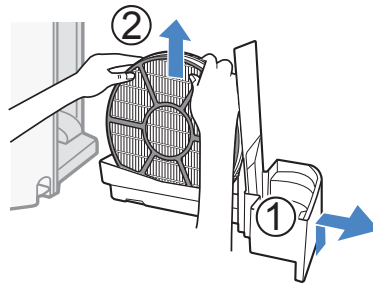


1



タンクを取りはずし、少量の水を入れて振り洗います

2



トレーを少し上に持ち上げ引き出す
加湿フィルターを取りはずし、お手入れする

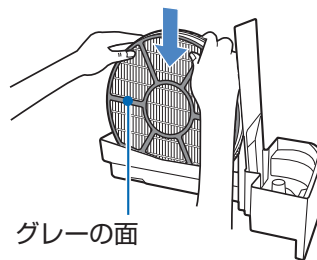
●トレーの水がこぼれないよう注意してください。

3

●「トレーフタの取りはずしかた」は本ページ左下参照

トレーフタを取りはずし
トレー・トレーフタをお手入れする

4



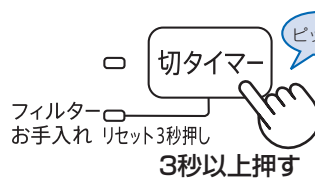
お手入れ後、1~3の逆の手順で本体に元通りに取り付ける

●トレーフタはしっかり取り付けてください。
●加湿フィルターは前後を正しく取り付けてください。

5

前フィルター(取りはずす)と後ろパネル(本体に付けたまま)をお手入れする

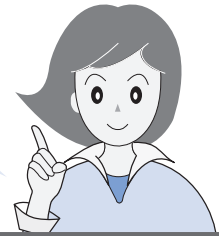
お手入れ後



差込プラグをコンセントに差し込み、運転を開始して切タイマーボタンを3秒以上押す
(フィルターお手入れランプ消灯)

●お手入れ後は、フィルターお手入れランプが点灯していても、切タイマーボタンを3秒以上押してください。
(次のお手入れ時期を約1カ月後(1日24時間運転した場合)にお知らせします)

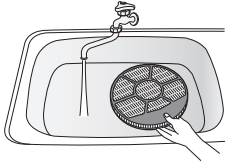
清潔にお使いいただくために、必ずお手入れをしてください。安定した高濃度プラズマクラスターイオンを放出するためにも、こまめなお手入れが必要です。



1カ月に1回

約1カ月(720時間)で橙色に点灯します)

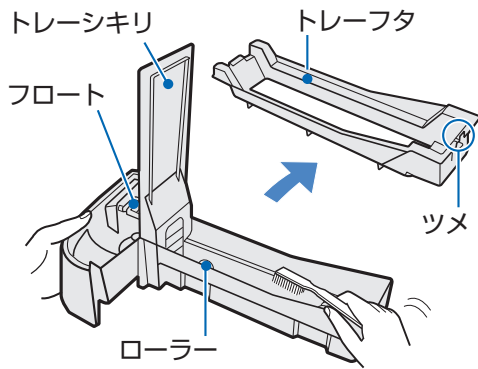
加湿フィルター



水で すすぎ洗い

加湿フィルターは、分解しないで洗ってください。

トレイ・トレイフタ



トレイフタをはずし 水洗い

トレイシキリ・フロート・ローラーがはずれたときの取り付けかた (31 ページ)

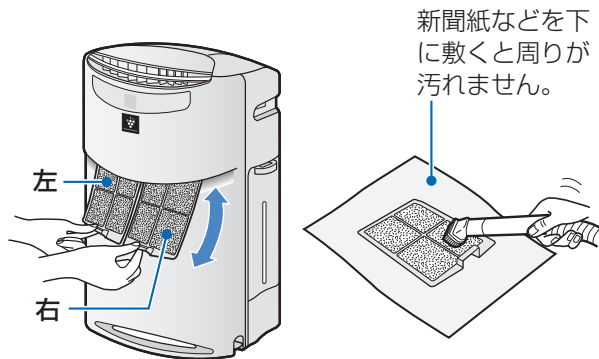
ご注意

- トレイシキリはゆるめに取り付けてあります。故障ではありません。
- トレイシキリ・フロート・ローラーは取りはずさないでください。
- トレイの水は定期的には捨ててください。(カビや雑菌が繁殖し、悪臭の原因)

前フィルター・後ろパネル

前フィルター(左・右)

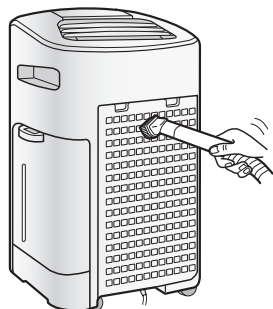
- 少し手前に引いてから、ななめ下に引き出します。
- 左用と右用があります。(前フィルターに記載)
- 取り付ける際は、ななめ奥に挿し込むようにして取り付けてください。無理に出し入れすると本体に傷が付くおそれがあります。



新聞紙などを下に敷くと周りが汚れません。

後ろパネル

後ろパネルは付けたままで、お手入れすることができます。



ホコリを掃除機で 吸い取る

ご注意

- 力を加えすぎないでください。(フィルター部破損のおそれ)

汚れがひどいとき、ニオイが気になるときのお手入れは 22 ページ

お手入れ

お手入れ (つづき)

警告

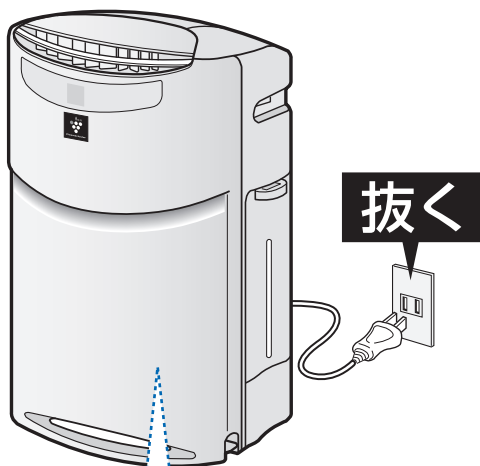


お手入れ時は、必ず運転を停止し、差込プラグを抜く

【感電やけがの原因】

本体

汚れがひどいとき



次のものは使わないでください。

(表面を傷めたり、内部(精密部)に液が浸透すると故障の原因)



シンナー
ベンジン
アルコール



オープンクリーナー
クレンザー
漂白剤



住宅・家具用
合成洗剤
(アルカリ性)



スプレー式洗剤
金属タワシ

本体



水洗いしないでください。

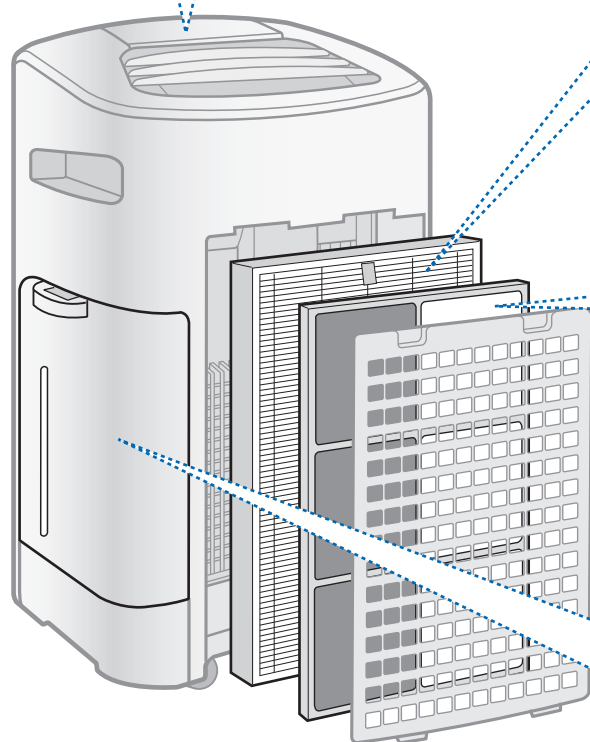
柔らかい布で **ふき取る**



- 汚れがひどい場合は、水または、ぬるま湯(40℃以下)を含ませた布で拭く。
- キャスターも、お手入れしてください。

ユニット

(24～25ページ)



集じんフィルター・脱臭フィルター

吹出口からニオイがするとき
ニオイが取れにくいとき

脱臭フィルター・集じんフィルターは、同時にお手入れしてください。

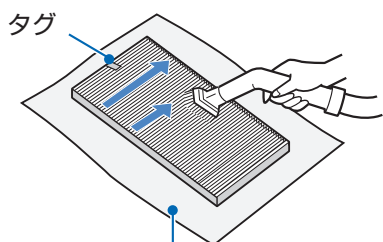
集じんフィルター



水洗いは絶対にしないでください。

(フィルターの機能を失います)

タグのある面を **軽く吸い取る**



新聞紙などを下に敷くと
周りが汚れません。

- お手入れするのは、タグのある面だけです。反対側の面は、絶対に掃除しないでください。(フィルターの機能を失います)
- フィルター上の、ニオイがついたホコリを取り除きます。
- フィルターは破れやすいので、力を入れないよう十分に注意してください。

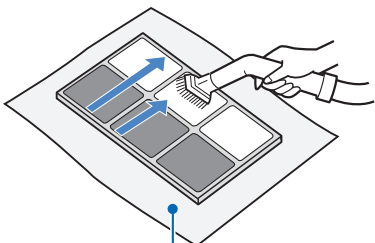
脱臭フィルター



水洗いは絶対にしないでください。

(フィルターの機能を失います)

軽く吸い取る



新聞紙などを下に敷くと
周りが汚れません。

- 両面お手入れできます。
- フィルターに力を加えすぎると、割れてしまうことがあるので取り扱いには十分に注意してください。
- フィルター上の、ニオイがついたホコリを取り除きます。

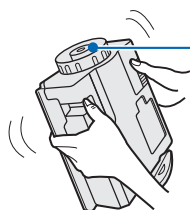
ご注意

フィルターの天日干しは絶対しないでください。
(フィルターの機能を失います)

タンク

給水のたびに

タンク



タンクキャップ

少量の水を入れ **振り洗い**

ご注意

タンク取っ手を持って振り洗いしないでください。

お手入れ (つづき)



警告



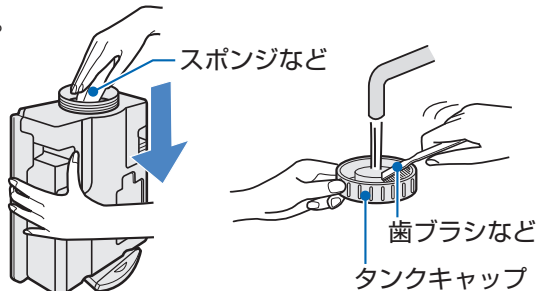
お手入れ時は、必ず運転を停止し、差込プラグを抜く
プラグを抜く

【感電やけがの原因】

汚れがひどいとき、ニオイが気になるとき

タンク

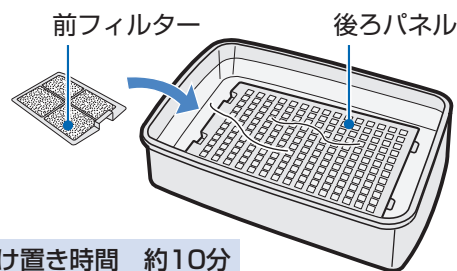
タンクキャップをはずし、タンク内とキャップを洗う。



タンクキャップのゴム部分に白い汚れがつくことがあります。歯ブラシなどでお手入れしてください。

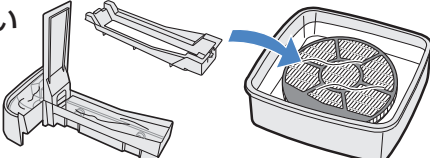
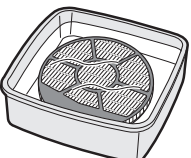
後ろパネル・前フィルター

- ① 台所用合成洗剤を溶かした液で、つけ置き洗いをする。
- ② 洗剤が残らないよう、十分に水ですすぐ。
- ③ 陰干しをする。



つけ置き時間 約10分

加湿フィルター・トレー・トレーフタ

汚れの状態	水あかが取れにくい・ニオイがする	白い固まりが取れにくい
お手入れ箇所	加湿フィルター・トレー・トレーフタ	加湿フィルター
用意するもの	台所用合成洗剤(粉末)*、または重曹 (「重曹を使用する場合」は本ページ下を参照)	クエン酸 薬局・薬店でお求めになれます。
使用量	使用する洗剤に記載の使用量でご使用ください。	水またはぬるま湯(約40℃以下) 1Lあたり約6g(大さじ1/3 杯)
洗いかた	つけ置き洗いを する。 	つけ置き洗いを する。 
つけ置き時間	約30~60分	約2時間
つけ置き洗い後	洗剤・クエン酸が残らないよう、十分に水ですすぐ。(ニオイ、本体の変形・変色の原因)	

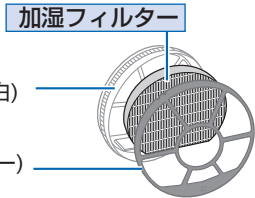
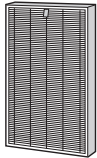

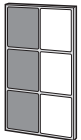


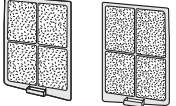
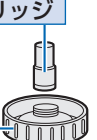
ご注意

- 指定以外の洗剤を使用しますと、変形・変色・割れ(水もれ)の原因になります。
- すすぎが不十分ですと、洗剤やクエン酸のニオイ・本体の変形・変色の原因になります。
- 水あかや白い固まりが残ったまま使用しますと、水もれの原因になります。

重曹を使用する場合(ニオイが取れにくい場合)

- ① 市販されている重曹を水に溶かして、約30分つけ置き洗いをしてください。
【使用量】 水1Lあたり約60g(大さじ4杯)
- ② 市販されている重曹を水に溶かして、約30分つけ置き洗いをしてください。
つけ置き洗い後、十分にすすいでください。

フィルターとAg⁺イオンカートリッジについて

	機能	お手入れ目安時期	交換目安時期
 <p>加湿フィルター フィルターわく(白) フィルターわく(グレー)</p>	<p>トレーから水を吸い上げ、気化させることで、通過した空気を加湿します。</p>	<p>1カ月に1回</p>	<p>5年に1回 (26 ページ) フィルターわくは交換部品ではありません。捨てないでください。</p>
 <p>集じんフィルター</p>	<p>花粉、アレレル物質(ダニのふん・死がい)、カビ菌、ホコリ・チリ、タバコの煙(粒子)、ペットの毛などを捕集します。</p>		<p>5年に1回 (27 ページ)</p>
 <p>脱臭フィルター (アンモニア臭用) KI-M850A用</p>	<p>特にアンモニア臭を効果的に吸着します。生ゴミのニオイ、ペットのニオイなども吸着します。</p>	<p>汚れ、ニオイが気になるとき 水洗いは絶対にしないでください。</p>	<p>2年に1回 (27 ページ)</p>
 <p>脱臭フィルター (生活臭用) KI-M850S用</p>	<p>タバコの煙(ニオイ)、トイレのニオイ、生ゴミのニオイ、ペットのニオイなどの生活臭を吸着・分解します。</p>		<p>5年に1回 (27 ページ)</p>
 <p>使い捨てプレフィルター</p>	<p>大きなホコリを捕集します。</p>	<p>—</p>	<p>1カ月に1回 (27 ページ)</p>
 <p>後ろパネル</p>	<p>大きなホコリを捕集します。</p>	<p>フィルターお手入れランプ点灯時</p>	<p>交換不要</p>
 <p>前フィルター(左・右)</p>	<p>大きなホコリを捕集します。</p>	<p>フィルターお手入れランプ点灯時</p>	<p>交換不要</p>
 <p>Ag⁺イオンカートリッジ タンクキャップ</p>	<p>給水タンク、トレーのヌメリとニオイの原因を抑えます。</p>	<p>お手入れ不要</p>	<p>6カ月に1回 (26 ページ) タンクキャップは交換部品ではありません。捨てないでください。</p>

※ 左右で異なるニオイを吸着・除去する素材を使用しており、左右で色が異なります。
左右・裏表を変えて取り付けても、脱臭性能は変わりません。

ご注意

- 有害なガス成分(タバコの一酸化炭素など)・常時発生し続けるニオイ成分(ホルムアルデヒドなどの建材臭・ペット自体のニオイなど)のすべてを除去することはできません。

お手入れ (つづき)

警告



お手入れ時は、必ず運転を停止し、差込プラグを抜く
プラグを抜く

【感電やけがの原因】

ユニットの交換・お手入れ(電極部)

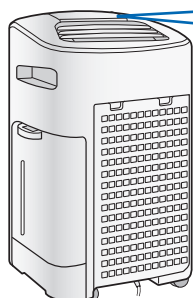
ユニット交換ランプが点滅して交換時期をお知らせします。

ユニット交換



ユニット交換ランプ点滅(赤色)

本体背面



ユニットカバーボタン

ユニット清掃ブラシ

ユニットホルダー

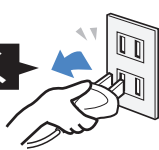
ユニット(ユニットホルダー内)

ユニットカバー

ユニットフック

1

抜く



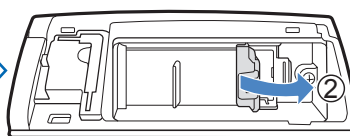
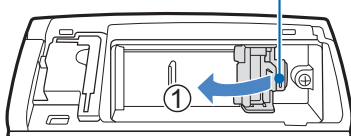
ユニットカバーボタン



差込プラグを抜いて、2つのユニットカバーボタンを押しながら、ユニットカバーをはずす

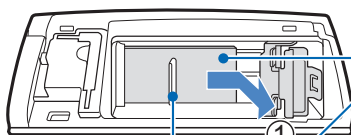
2

フックつまみ

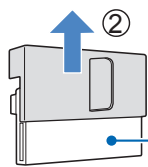


フックつまみを持ち、ユニットフックを①の方向に移動させ、続けて②の方向に移動させる

3



ユニットホルダー



ユニット

① ユニットホルダーのつまみ部を持ち、矢印方向にスライドさせ、ユニットをはずす

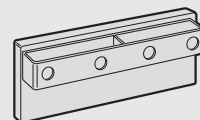
② ユニットからユニットホルダーをはずす
ユニットのお手入れ・交換をおこなう(お手入れ(25ページ))

別売品 お買いあげの販売店でご購入ください

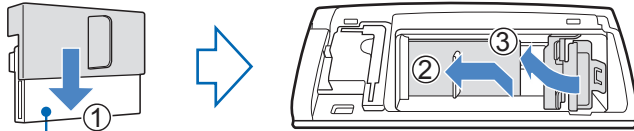
●品名：交換用プラズマクラスターイオン発生ユニット(1個)

●形名：IZ-C75SB1

※交換用プラズマクラスターイオン発生ユニットの保証期間は、お買いあげの日から2年間です。



4



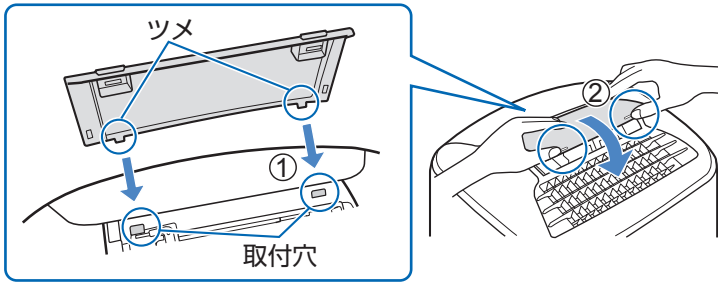
お手入れ・交換したユニット

- ① お手入れ・交換したユニットにユニットホルダーを取り付ける
- ② ユニットの本体に取り付ける
- ③ ユニットフックを取り付ける

ご注意

ユニットは奥までしっかり挿入してください。挿入が不十分な場合は、運転時にエラー表示「E9」が発生します。

5



- ① ユニットカバーのツメ(左右2カ所)を本体の取付穴に差し込む
- ② ユニットカバーボタンを押しながら、ユニットカバーを閉じる

6



ユニット交換



- ユニット交換ランプが消灯していることを確認してください。

差込プラグを差し、いずれかの運転ボタンを押して運転を開始する

ご注意

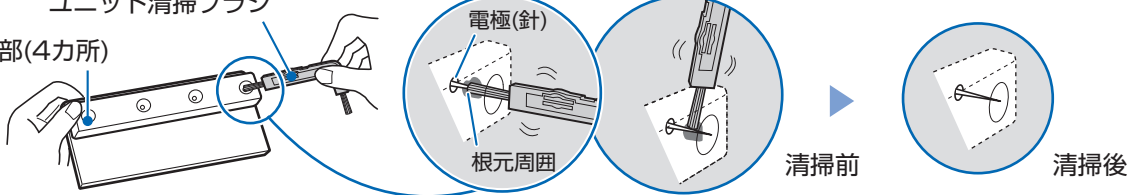
- 古いユニットは燃えないゴミとして廃棄してください。※廃棄物の分別ルールがある地域においては、そのルールにしたがってください。

ユニット(電極部)のお手入れ 6カ月に1回程度(1日24時間使用の場合)

ユニットの電極部に付いたほこりを付属のユニット清掃ブラシや、市販の綿棒で取り除く

ユニット清掃ブラシ

電極部(4カ所)



ご注意

- 電極部に指で触れない。(けがのおそれあり)
- 電極を変形させない。(故障の原因)
- 接続端子に触れない。(故障の原因)
- 汚れが落ちにくい場合は、先を少し水で湿らせた綿棒でお手入れしてください。

消耗品の交換

ホームページからご購入いただけます。 <http://www.sharp.co.jp/kuusei/filter/>

加湿フィルター

約5年に1回※

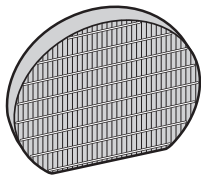
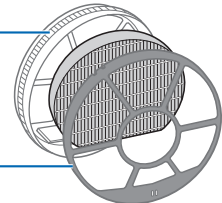
形名：FZ-M85MF

フィルターわくは交換部品ではありません。
捨てないでください。

別売品に同梱の取扱説明書に従い、交換してください。

フィルターわく(白)

フィルターわく(グレー)



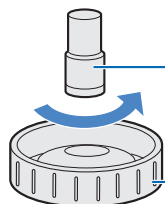
- 水質により加湿フィルターの寿命は異なります。
2年以内でも、次のような状態になった場合は交換してください。
- お手入れしても水あかやニオイが取れない。
 - 変色(黒色・黄色)や汚れがひどい。
 - 白い固まりが加湿フィルター全面に付着した。
 - 傷みや型くずれがひどい。

※定格加湿能力に対し、加湿能力が50%に落ちるまでの時間。加湿空気清浄運転を1日16時間した場合の交換の目安です。使用状況によっては、寿命が早まる場合があります。定期的にフィルターのお手入れが必要です。

Ag⁺イオンカートリッジ

約6カ月に1回※

形名：FZ-AG01B



Ag⁺イオン
カートリッジ

タンクキャップ

タンクキャップは交換部品ではありません。
捨てないでください。

別売品に記載の交換方法に従い、交換してください。
※Ag⁺イオンカートリッジは取り付けずに使用いただくこともできますが、ヌメリとニオイの原因を抑える効果が得られなくなります。

※1日平均約5Lの水を使用した場合(総使用量900Lが交換の目安です)。
水質、使用環境によっては、交換時期が早くなる場合があります。

ご注意

- フィルター交換のときは汚れが周囲に付着しないように、新聞紙などを敷いてください。
- 消耗品は、お住まいの地域のごみ分別方法に従って廃棄してください。

加湿フィルターの材質……………PET・レーヨン
集じんフィルターの材質……………ポリプロピレン・ポリエチレン
脱臭フィルターの材質……………紙・ポリスチレン(わく)
Ag⁺イオンカートリッジの材質……ナイロン・ポリプロピレン
使い捨てプレフィルターの材質……PET

- 消耗品は保証期間中でも「有料」とさせていただきます。



警告



交換時は、必ず運転を停止し、差込プラグを抜く
プラグを抜く

【感電やけがの原因】

集じんフィルター

約5年に1回※

形名：FZ-M85HF

別売品に同梱の取扱説明書に従い、交換してください。

使用環境によっては、数週間から数カ月でフィルターからニオイが発生しフィルター交換が必要となる場合があります。

※1日にタバコの煙10本相当の粉じんを吸った場合、集じん能力が初期の50%になるまでの時間を目安としています。

(「日本電機工業会規格 (JEM1467)」による)1日にタバコの煙10本相当を吸った場合は約5年が目安です。

脱臭フィルター

KI-M850S用…約5年に1回 ※1
KI-M850A用…約2年に1回 ※2

形名：FZ-M85SDF(KI-M850S用)

※1 1日にタバコの煙10本相当の臭気を吸った場合、脱臭能力が初期の50%になるまでの時間を目安としています。

(「日本電機工業会規格 (JEM1467)」による)1日にタバコの煙10本相当を吸った場合は約5年が目安です。

FZ-M85ADF(KI-M850A用)

※2 当社調べ。日本電機工業会規格(JEM1467)とは異なります。(1m³ボックス内でアンモニアガス量を測定)

別売品に同梱の取扱説明書に従い、交換してください。

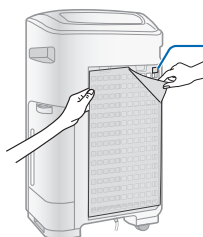
使用環境によっては、数週間から数カ月でフィルターからニオイが発生しフィルター交換が必要となる場合があります。

使い捨てプレフィルター

約1カ月に1回※

形名：FZ-M85PF

別売品に同梱の取扱説明書に従い、交換してください。

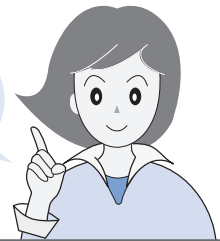


マジックテープ

- マジックテープはお買いあげごとに、毎回新しいものにお取り替えください。繊維が付着し、粘着力が弱まる場合があります。
- フィルターは後ろパネルにしっかりと密着させてください。すき間ができると効果に影響を及ぼす場合があります。

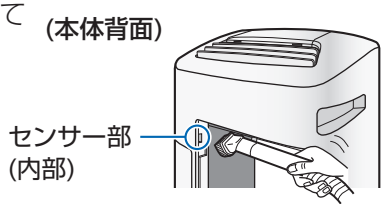
こんなときは？

修理依頼やお問い合わせの前に、もう一度お調べください。



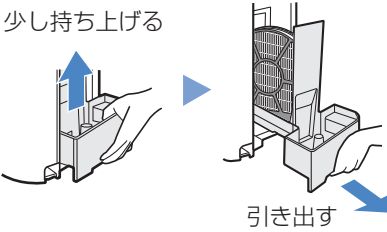
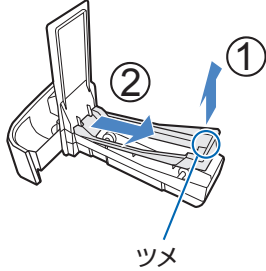
こんなとき	お調べください	参照ページ																					
加湿のしん	<p>タンクの水が減らない減るのが遅くなった。</p> <ul style="list-style-type: none"> 加湿空気清浄運転「自動」・「エコ」・「花粉」またはスピード吸じん運転で運転していませんか？ →湿度コントロールをおこなっているため、適した湿度になると加湿を停止します。 タンク・トレイ・加湿フィルターが確実に取り付けられていますか？ 加湿フィルターに水あかやゴミが付着していませんか？ →お手入れをしてください。 室内の湿度や温度によって、加湿量が変わります。 湿度の高いとき(雨の日など)や寒いとき …加湿量が少なくなり、タンクの水は減りにくくなります。 湿度が低いとき(乾燥する日)や暖かいとき …加湿量は増え、タンクの水は減りやすくなります。 	12~13 18 18~19, 22 —																					
	<p>湿度が上がらない。</p> <ul style="list-style-type: none"> タンクに水が入っていますか？ 設置空間が広すぎませんか？ →適用床面積を目安にご使用ください。 本体をエアコンや暖房器具の風が当たる場所に置いていませんか？ →温湿度センサーが誤動作しているおそれがあります。設置場所を変更してください。 加湿フィルターに水あかやゴミが付着していませんか？ →お手入れしてください。 	11 35 6 18~19, 22																					
	<p>蒸気(湯気)が見えない。</p> <ul style="list-style-type: none"> 水を沸騰させて蒸気(湯気)を出す方式ではなく、加湿フィルターに風を当てて、湿った空気を出す「気化方式」のため、蒸気は見えません。 	—																					
	<p>加湿しすぎない？</p> <ul style="list-style-type: none"> ヒーターを使用していないので、湿度が高くなると加湿量を抑えるため、加湿しすぎることはありません。(加湿中お知らせランプで確認できます。) 	—																					
ニオイ	<p>ニオイや煙が取れにくい。</p> <ul style="list-style-type: none"> フィルターがポリ袋に入ったままになっていませんか？ →フィルターをポリ袋から出してください。 吹出口からの風が弱まっていませんか？ →下の表の★印の箇所のゴミやホコリを掃除してください。 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="7">お手入れ箇所</th> </tr> <tr> <th>後ろパネル</th> <th>タンク</th> <th>トレイ</th> <th>加湿フィルター</th> <th>脱臭フィルター</th> <th>集じんフィルター</th> <th>前フィルター</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>★</td> <td></td> <td></td> <td>★</td> <td>★</td> <td>★</td> <td>★</td> </tr> </tbody> </table>	お手入れ箇所							後ろパネル	タンク	トレイ	加湿フィルター	脱臭フィルター	集じんフィルター	前フィルター	★			★	★	★	★	10 18~22
	お手入れ箇所																						
後ろパネル	タンク	トレイ	加湿フィルター	脱臭フィルター	集じんフィルター	前フィルター																	
★			★	★	★	★																	
<p>吹出口の風がおう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ニオイの強い場所で使用していませんか？ タバコや焼肉など、強いニオイがあるときにお使いになると、数週間から数カ月でフィルターからニオイが発生し、フィルターの交換が必要になる場合があります。 →室内の換気と併用してお使いいただくことをおすすめします。 下の表の★印の箇所を点検し、ニオイのする箇所をお手入れしてください。 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="7">お手入れ箇所</th> </tr> <tr> <th>後ろパネル</th> <th>タンク</th> <th>トレイ</th> <th>加湿フィルター</th> <th>脱臭フィルター</th> <th>集じんフィルター</th> <th>前フィルター</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>★</td> <td>★</td> <td>★</td> <td>★</td> <td>★</td> <td>★</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> プラズマクラスターイオン発生時に微量のオゾンが発生するため、吹出口からニオイがすることがありますが、ごくわずかであり、健康に支障はありません。 	お手入れ箇所							後ろパネル	タンク	トレイ	加湿フィルター	脱臭フィルター	集じんフィルター	前フィルター		★	★	★	★	★	★	— 18~22 —	
お手入れ箇所																							
後ろパネル	タンク	トレイ	加湿フィルター	脱臭フィルター	集じんフィルター	前フィルター																	
	★	★	★	★	★	★																	

こんなとき	お調べください	参照ページ
音	<ul style="list-style-type: none"> ● 製品から「ポコポコ」と音がする。 	—
	<ul style="list-style-type: none"> ● 吹出口(前)から「バサバサ」と音がする。 	19
	<ul style="list-style-type: none"> ● 吹出口から「チッチッチ」や「ジー、ジー、ジー」と音がする 	—
モニター・プラズマクラスターイオンサイン	<ul style="list-style-type: none"> ● ホコリモニターまたはニオイモニターが変わらない。 	16
	<ul style="list-style-type: none"> ● ホコリモニターまたはニオイモニターが緑にならない。 	—
	<ul style="list-style-type: none"> ● ホコリモニターが赤になったまま、緑に戻らない。 	—
	<ul style="list-style-type: none"> ● ホコリモニターまたはニオイモニターがたびたび切り換わる。 	16
<ul style="list-style-type: none"> ● 本体前面の表示がまぶしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ● モニターの明るさを抑える、または消灯することができます。モニター「明/暗/切」ボタンを押してください。 	14
<ul style="list-style-type: none"> ● プラズマクラスターイオンサインが点灯しない。 	<ul style="list-style-type: none"> ● プラズマクラスターイオンを「切」にしていませんか？ →モニター明/暗/切ボタンを3秒以上押して、プラズマクラスターイオン「入」に設定してください。 ● モニターが「切」に設定されていませんか？ →モニター明/暗/切ボタンを押して、モニターの明るさを「明」、または「暗」に設定してください。 	14 14



こんなときは？

こんなときは？ (つづき)

こんなとき	お調べください	参照ページ																					
フィルターお手入れランプが点灯した。	<ul style="list-style-type: none"> 下の表の★印の箇所をお手入れしてください。 <table border="1" data-bbox="614 465 1362 580"> <thead> <tr> <th colspan="7">お手入れ箇所</th> </tr> <tr> <th>後ろパネル</th> <th>タンク</th> <th>トレイ</th> <th>加湿フィルター</th> <th>脱臭フィルター</th> <th>集じんフィルター</th> <th>前フィルター</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>★</td> <td>★</td> <td>★</td> <td>★</td> <td></td> <td></td> <td>★</td> </tr> </tbody> </table>	お手入れ箇所							後ろパネル	タンク	トレイ	加湿フィルター	脱臭フィルター	集じんフィルター	前フィルター	★	★	★	★			★	18~22
お手入れ箇所																							
後ろパネル	タンク	トレイ	加湿フィルター	脱臭フィルター	集じんフィルター	前フィルター																	
★	★	★	★			★																	
フィルターお手入れランプが消えない。	<ul style="list-style-type: none"> お手入れした後は、切タイマーボタンを3秒以上押し続けてリセットしてください。(フィルターお手入れランプが消灯します) 	18~19																					
タンクに水が入っているのに、加湿中お知らせランプが点灯しない、または、赤色に点滅する。	<ul style="list-style-type: none"> フロートが引っ掛かっていませんか？ →トレイのお手入れをして、フロートの周りのごみを取り除いて、きちんと取り付けてください。 タンク、またはトレイが本体に確実に入っていますか？ →本体に確実に取り付けてください。 スピーカー・電磁調理器など磁気のあるものに近づけると、フロートが誤動作し、給水を正しくお知らせできないことがあります。 加湿空気清浄運転「自動」・「エコ」・「花粉」、スピード吸じん運転においては、運転中に適した湿度になると、加湿を停止し、加湿中お知らせランプは消灯します。 	18~19 22,31 7,18 — 12~13																					
ユニット交換ランプが点滅した。	<ul style="list-style-type: none"> プラズマクラスターイオン発生ユニットの交換時期です。新しいプラズマクラスターイオン発生ユニットに交換してください。 	24~25																					
「現在湿度」や「現在温度」の表示と他の湿度計や温度計の表示が違う	<ul style="list-style-type: none"> 同じ室内でも設置する場所によって湿度や温度に差があるためです。 本機のモニターと他の湿度計や温度計では、精度や湿度、または温度の変化に対する応答の速さなどが異なります。(本機の表示は目安としてお使いください) 	— 15																					
トレーが引き出せない。 トレーフタがはずれない。	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="614 1541 1043 1957" style="border: 1px dashed blue; padding: 5px;"> <p>トレイ</p> <ul style="list-style-type: none"> トレイを少し持ち上げて、引き出してください。 <p>少し持ち上げる</p>  <p>引き出す</p> </div> <div data-bbox="1066 1541 1374 1957" style="border: 1px dashed blue; padding: 5px;"> <p>トレーフタ</p>  <p>① ② ツメ</p> </div> </div>	18																					

ランプ表示

湿度／温度表示

トレイ・トレーフタについて

こんなとき

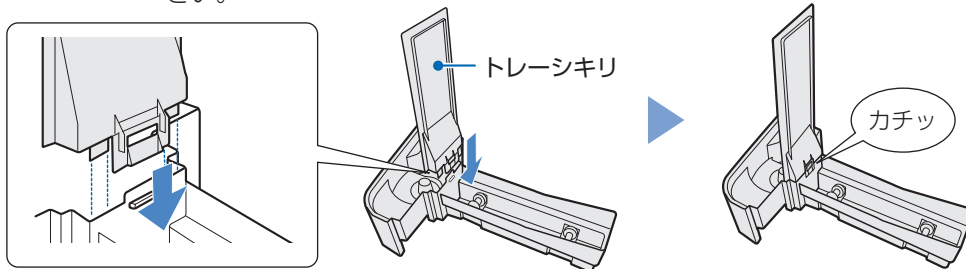
お調べください

参照
ページ

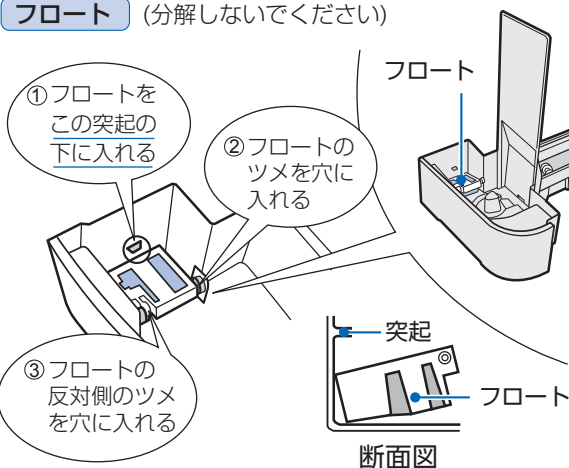
トレーシキリ・フロート・
ローラーがはずれた。

- 以下の手順にしたがって、トレーシキリ・フロート・ローラーを取り付けてください。

トレーシキリ トレーフタをはずした状態で、下図のようにトレーシキリを差し込んでください。

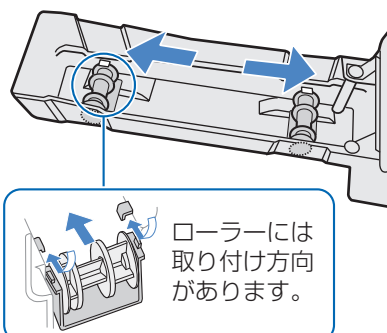


フロート (分解しないでください)



ローラー

矢印方向へトレーの突起に、横から引っ掛けてください。



ローラーには
取り付け方向
があります。

モニターに **E2** が
表示される。

- 加湿フィルター・トレー・トレーフタ・ローラーがきちんと取り付けられているか確認してから、もう一度運転操作をおこなってください。

7,18

モニターに **E9** が
表示される。

- ユニットが正しく挿入されていますか？
➡ユニットを取り出し再度奥まで挿入し、もう一度運転操作をおこなってください。

24~25

モニターに **U3** が
表示される。

- プラズマクラスターイオンの濃度が低下しています。
➡前フィルター・ユニット(電極部)のお手入れをしてください。

18~19
24~25

モニターに

C1 C4 C5
C6 C8

が表示される。

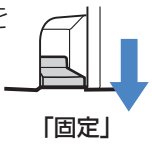
- 差込プラグを抜いて、1分程度してから再び差し込み、もう一度運転操作をおこなってください。

—

くり返しエラー表示になるときは、お買いあげの販売店、または「シャープお客様相談窓口」にご相談ください。

33 ページ

こんなときは？ (つづき)

こんなとき	お調べください	参照ページ
<p>転倒時</p> <p>本体が転倒してしまったとき (加湿運転中、またはタンクに水が入った状態)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 加湿運転中(本体に水が入った状態)で本体を倒してしまったときは、差込プラグを抜いて、お買いあげの販売店、または「シャープお客様ご相談窓口」へ点検を依頼してください。 	34
<p>吹出口(前)から風が出ていない。</p>	<ul style="list-style-type: none"> プラズマクラスターイオンを「切」にしていますか？ →モニター明/暗/切ボタンを3秒以上押して、プラズマクラスターイオン「入」に設定してください。 ユニット交換ランプが速い点滅をしていませんか？ →ユニット交換時期です。総運転時間が約19,000時間経過すると、前側風路の運転を停止します。(後側風路の運転は継続)ユニットを交換してください。 	14 24~25
<p>操作ができなくなった。</p>	<ul style="list-style-type: none"> チャイルドロックを設定していませんか？ →チャイルドロックボタンを3秒以上押して、チャイルドロックを解除してください。 	14
<p>その他</p> <p>本体を固定して使いたい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ストッパー(左右2カ所)を下げて、キャスターを固定してください。必ず、左右のストッパーを同時に使用してください。 	7
<p>前回と同じ設定で運転しない。 (運転を再開したとき、スピード吸じん運転後など)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 差込プラグをコンセントから抜きませんでしたか？ 差込プラグをコンセントから抜くとお買いあげ時の状態に戻ります。 	—
<p>吹出口(前)から吹き出す風が冷たい。 肌寒い。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 吹き出す風が冷たく感じる場合は、風量を「エコ」、または「静音」に切り換えてください。 	13
<p>電源が入らない。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ユニットの交換・お手入れ(電極部)時にユニットカバーを正しく取り付けていますか？ →ユニットカバーを正しく取り付けていないと電源が入りません。ユニットカバーを正しく取り付けてください。 	24~25

保証とアフターサービス (よくお読みください)

修理を依頼される時は

出張修理

- 1 「こんなときは？」(28~31ページ)を調べてください。
- 2 それでも異常があるときは使用をやめて、必ず差込プラグを抜いてください。
- 3 お買いあげの販売店に、次のことをお知らせください。

- 品名：加湿空気清浄機
- 形名：KI-M850A/KI-M850S
- 故障の状態(具体的に)
- ご住所(付近の目印も合わせてお知らせください)
- お名前 ● 電話番号 ● ご訪問希望日

便利メモ

お客様へ…お買いあげ日・販売店名を記入されると便利です。

お買いあげ日	販売店名
年 月 日	電話() -

保証期間中

- 修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

- 修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ

- 修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の料金です。

保証書(別添)

- 保証書は「お買いあげ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取ってください。保証書は内容をよくお読みの後、大切に保存してください。
- 保証期間 … お買いあげの日から1年間です。ただし、吹出口(前)のプラズマクラスターイオン発生ユニットのみ、2年間です。保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
 - ・集じんフィルター
 - ・脱臭フィルター
 - ・加湿フィルター
 - ・Ag+イオンカートリッジ
 - ・使い捨てプレフィルターは消耗品ですので、保証期間内でも「有料」とさせていただきます。

補修用性能部品の保有期間

- 当社は加湿空気清浄機の補修用性能部品を、製品の製造打切後、6年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

愛情点検



長期で使用的場合は商品の点検を!
こんな症状はありませんか?

- 電源コードや差込プラグが異常に熱くなる。
- 電源コードに深いキズや変形がある。
- さわるとビリビリ電気を感じる。
- コゲ臭いニオイがしたり、運転中に異常な音や振動がする。
- その他の異常や故障がある。

故障や事故の防止のため、使用を中止し差込プラグをコンセントから抜き、必ず販売店に点検をご依頼ください。

なお、点検・修理に要する費用は販売店に、ご相談ください。

- 左記症状がなくても、お買いあげ後5年程度たちましたら、安全のためや能力低下を防ぐため、点検をおすすめします。点検費用については販売店にご相談ください。

お客様ご相談窓口のご案内

修理・使いかた・お手入れ・お買い物などのご相談・ご依頼、および万一、製品による事故が発生した場合は、お買いあげの販売店、または下記窓口にお問い合わせください。
ファクシミリ送信される場合は、製品の形名やお問い合わせ内容のご記入をお願いいたします。

※弊社では、確実なお客様対応のため、フリーダイヤル・ナビダイヤルサービスをご利用のお客様に「発信者番号通知」をお願いしています。発信者番号を非通知に設定されている場合は、番号の最初に「186」をつけておかけください。



メールでのお問い合わせなど【シャープサポートページ】

<http://www.sharp.co.jp/support/> ■よくあるご質問などもパソコンから検索できます。



使用方法のご相談など【お客様相談センター】おかけ間違いのないようにご注意ください。

受付時間 (年末年始を除く) ●月曜～金曜: 9:00～17:00 土曜日・日曜・祝日などの弊社休日を除く。

固定電話、PHSからは、フリーダイヤル

0120 - 099 - 233

■フリーダイヤル・ナビダイヤルがご利用いただけない場合は…

電話	FAX
06 - 6792 - 1582	06 - 6792 - 5993
〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3-1-72	



修理のご相談など【修理相談センター】おかけ間違いのないようにご注意ください。

受付時間 (年末年始を除く) ●月曜～土曜: 9:00～20:00 ●日曜・祝日: 9:00～17:00

固定電話、PHSからは、フリーダイヤル

0120 - 02 - 4649

携帯電話からは、ナビダイヤル

0570 - 550 - 447

■フリーダイヤル・ナビダイヤルがご利用いただけない場合は…

	電話	FAX
東日本地区	043 - 299 - 3863	043 - 299 - 3865
西日本地区	06 - 6792 - 5511	06 - 6792 - 3221

持込修理および部品購入のご相談は、下記地区別窓口(サービスセンター/テクニカルセンター)でも承っております。

受付時間 (祝日など弊社休日を除く) ●月曜～土曜: 9:00～17:40 ただし、沖縄地区は月曜～金曜: 9:00～17:40

北海道	●札幌 011-641-4685 〒063-0801 札幌市西区二十四軒1条7-3-17	●静岡 054-344-5781 〒424-0067 静岡市清水区鳥坂1170-1	近畿	●大阪 06-6794-5611 〒547-8510 大阪市平野区加美南3-7-19	
東北	●仙台 022-288-9142 〒984-0002 仙台市若林区卸町東3-1-27	中部	●名古屋 052-332-2623 〒454-0011 名古屋市中区山王3-5-5	中国	●広島 082-874-8149 〒731-0113 広島市安佐南区西原2-13-4
	●宇都宮 028-637-1179 〒320-0833 宇都宮市不動前4-2-41	●金沢 076-249-2434 〒921-8801 野々市市御経塚4-103	四国	●高松 087-823-4901 〒760-0065 高松市朝日町6-2-8	
関東	●東京都 03-5855-0432 〒114-0012 北区田端新町2-2-12	●京都 075-672-2378 〒601-8102 京都市南区上鳥羽菅田町48	九州	●福岡 092-572-4652 〒812-0881 福岡市博多区井相田2-12-1	
	●横浜 045-753-4647 〒235-0036 横浜市磯子区中原1-2-23	●阪神 06-6422-0455 〒661-0981 尼崎市猪名寺3-2-10	沖縄	●那覇 098-861-0866 〒900-0002 那覇市曙2-10-1	

●お電話は番号をよくお確かめのうえ、お間違いのないようおかけください。
●所在地・電話番号・受付時間などについては、変更になることがあります。(2013.09)

仕様

形名	KI-M850A/KI-M850S					
電源	100V 50-60Hz共用					
高濃度プラズマクラスター25000 適用床面積(目安) ^{※1}	22畳(37m ²)					
運転モード	加湿空気清浄			空気清浄		
適用床面積(目安) ^{※2}	プレハブ洋室~22畳(37m ²) 木造和室~13.5畳(22m ²)			~38畳(63m ²)		
清浄時間	8畳を9分(「強」運転時)			8畳を8分(「強」運転時)		
風量切換	「強」	「中」	「静音」	「強」	「中」	「静音」
風量(m ³ /分)	7.3	4.9	2.2	8.5	4.9	1.5
消費電力(W) ^{※3}	60	32	9.3(8.7)	84	30	5.5(5.1)
1時間あたりの電気代(円) ^{※4}	約1.32	約0.70	約0.20(0.19)	約1.85	約0.66	約0.12(0.11)
運転音(dB)	49	44	27	53	44	24
加湿量(mL/h) ^{※5}	800	600	300	— ^{※6}	— ^{※6}	— ^{※6}
連続加湿時間(時間) ^{※7}	約5.0	約6.7	約13	—	—	—
タンク容量(L)	約4.0					
外形寸法(mm)	幅410×奥行340×高さ684 (突起部含む 幅420×奥行340×高さ684)					
質量(kg)	約13					
電源コード長さ(m)	1.8					
待機時消費電力(W)	約0.4					

● 本機は50Hz・60Hzいずれの地域でもご使用になれます。

転居などにより電源周波数が変わっても、部品の取り替えや、調整の必要はありません。

● 仕様欄の数値はプラズマクラスターイオン「入」のときの値です。

● 風量・消費電力・運転音・加湿量の数値は「使い捨てフィルター」なしの場合の数値です。

※1 商品を壁際に置いて、風量「中」運転時に、室内中央付近(床上から高さ約1.2m)で空中に吹き出されるイオン個数が約25,000個/cm³測定できる室内の広さです。

※2 適用床面積は風量「強」で運転したときの面積です。加湿空気清浄運転時は「日本電機工業会規格 (JEM1426)」に基づき、プレハブ住宅洋室の場合を最大適用床面積とし、木造和室の場合を最小適用床面積としたものです。

ただし、壁・床の材質、室内の構造、使用暖房器具などによって適用床面積は異なりますので、お買いあげの販売店にご相談ください。空気清浄運転時は「日本電機工業会規格 (JEM1467)」に基づくものです。

※3 ()内の数字は、モニター「切」時での消費電力です。

※4 目安として1kWhあたり22円(税込)として計算しています。

※5 温度20℃/湿度30%の環境における加湿量です。室内の温度・湿度によって加湿量が変わります。

(温度が高い、または湿度が低いほど加湿量が多くなる。また、温度が低い、または湿度が高いほど加湿量が少なくなる)

※6 タンクに水が入っているときは、水は減り若干加湿します。

※7 温度20℃/湿度30%での時間です。ご使用の環境によっては、表示時間より長くなる場合があります。

待機時消費電力の削減について

この製品は差込プラグを差し込んだ状態では電子回路を動作させるために、仕様欄に記載の待機時消費電力を消費しています。省エネルギー推進のため、ご使用にならないときは差込プラグを抜いてください。

印刷物付属品 ● 取扱説明書 (1部)
● 保証書 (1部)

※当商品は日本国内向けであり、日本語以外の説明書はありません。
This model is designed exclusively for Japan, with manuals in Japanese only.

別売品

- お買いあげの販売店でお求めください。

集じんフィルター(1枚)	FZ-M85HF	交換用プラズマクラスター イオン発生ユニット(1個)	IZ-C75SB1
加湿フィルター(1個)	FZ-M85MF		
脱臭フィルター(1枚)	FZ-M85ADF (KI-M850A用) FZ-M85SDF (KI-M850S用)	Ag ⁺ イオンカートリッジ(1個)	FZ-AG01B
		使い捨てプレフィルター(6枚)	FZ-M85PF

シャープはエコポジティブ。



◎モニター消灯でさらなる省エネ

- モニター明/暗/切ボタンを押して、「モニター」を消灯すると、消費電力を約0.4W低減できます。
(1日(24時間)あたり約0.21円)

◎こまめに「後ろパネル」のお手入れを!

- 「後ろパネル」に付着したホコリを、こまめに掃除することで高い清浄効果を維持できます。

お問い合わせ先

お問い合わせの前にもう一度「こんなときは？」(28~32ページ)をご確認ください。



メールでのお問い合わせなど
【シャープサポートページ】

シャープ お問い合わせ

検索

<http://www.sharp.co.jp/support/>



使用方法のご相談など
【お客様相談センター】

固定電話、PHSからは、フリーダイヤル
 0120-099-233



修理のご相談など
【修理相談センター】

固定電話、PHSからは、フリーダイヤル
 0120-02-4649

携帯電話からは、ナビダイヤル
 0570-550-447

※非通知設定の電話は、最初に「186」をつけておかけください。詳しくは、取扱説明書34ページをご覧ください。

シャープ株式会社

本 社 〒545-8522 大阪市阿倍野区長池町22番22号
健康・環境システム事業本部 〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3丁目1番72号



生産管理用コード